



取り付けする前に必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。  
不正な取り付け、改造、仕様変更をしないでください。  
仕様については予告なく変更する場合があります。



**警告**

要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。

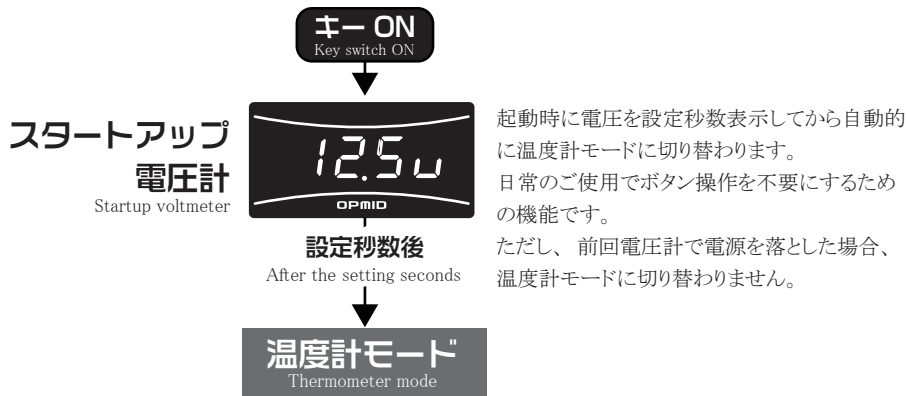


**注意**

要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

品名 PnPサーモメーター Y3  
適合 TRICITY125  
品番 M1009

本製品の保証期間は6ヶ月です。お買い上げ日のわかる領収書もしくは納品書を本書と一緒に大切に保管してください。保証期間内に製造上の原因による品質不良がありました場合は、お買い上げの販売店様までご連絡ください。不良内容を確認のうえ、製品を修理もしくは交換させていただきます。ただし、本製品の修理・交換以外のいかなる事柄（物的損害、人的損害）に対して、弊社は賠償の責任を一切負いかねます。あらかじめご了承ください。



**NOTE**

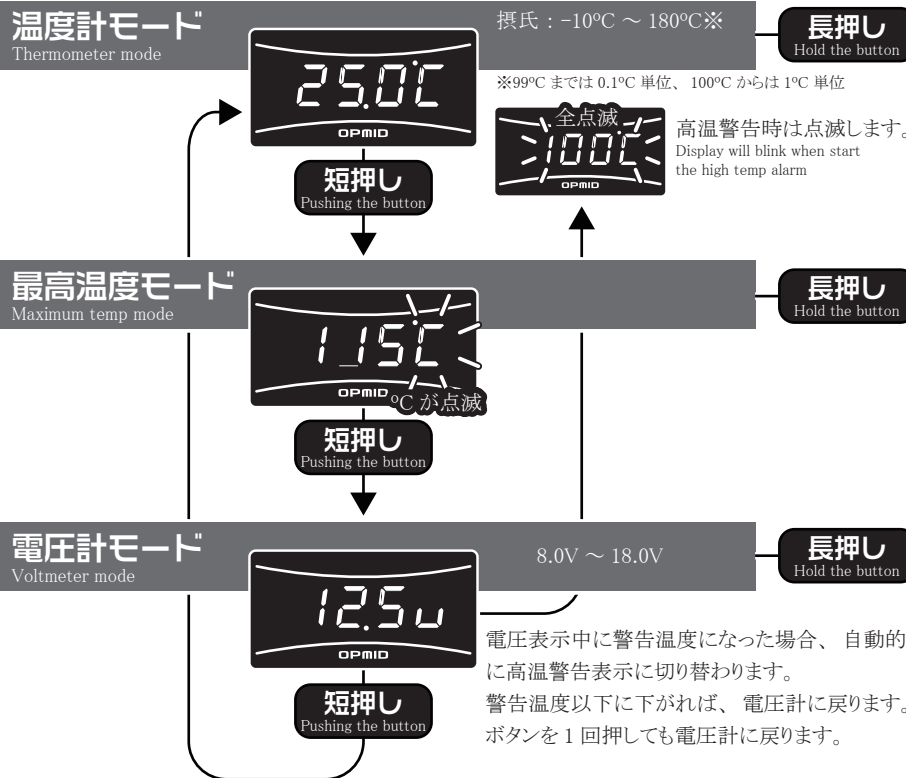
**約 90°C 前後のまま変化しない**

温度センサーへの配線が接続できていない（温度の信号を読み込めない）場合、構造上の都合により固定温度を表示します。接続を確認してください。

**NOTE**

**温度が大きすぎていて**

常温放置時に外気温と表示温度が大きすぎていている場合は、プログラムの適合が異なっている可能性があります。本書の最下部にある“車種プログラム切り替え”を確認してください。



**高温警告の温度設定**

Setting of the high-temperature alarm



50°C ~ 180°C (1°C単位)

ボタン短押しで1度ずつ増加、長押しで自動増加。5秒間ボタン操作が無ければ、保存します。  
Will increase when push the button. If not push the button for 5 seconds, will save.

ボタン長押しでリセット  
Erased when hold the button

**NOTE**

85°C ~ 90°Cあたりでサーモスタットが開閉します。開閉によって水温も上下します。

**スタートアップ電圧計の秒数設定**

Setting of the voltage display seconds of startup



5秒 ~ 60秒、OFF  
(OFFは60秒の次に表示)

ボタン短押しで5秒ずつ増加、長押しで自動増加。5秒間ボタン操作が無ければ、保存します。  
Will increase when push the button. If not push the button for 5 seconds, will save.

**短押し** ボタンを短く(3秒以下) 押すことを表します。  
Pushing the button

**長押し** ボタンを長く(3秒以上) 押す事を表します。  
Hold the button

**車種プログラム切り替え [P-C] 空冷系**

Switching Air cool/ Water cool

**長押し** & **キー ON**  
Hold the button & Key switch ON



ボタンを押しながら、キーをONにする。  
Hold the button and turn on the key switch

CYGNU X・BW'S125 用

切り替え  
Switching

**短押し**  
Pushing the button

**[P-S] 水冷系**

Water cool



MAJESTY S・S-MAX  
TRICITY125 用

**注意**

異なるプログラムを選択すると温度が大きすぎれますのでご注意ください。

5秒間ボタン操作が無ければ、設定完了  
If not push the button for 5 seconds, setting complete



## KIT CONTENTS

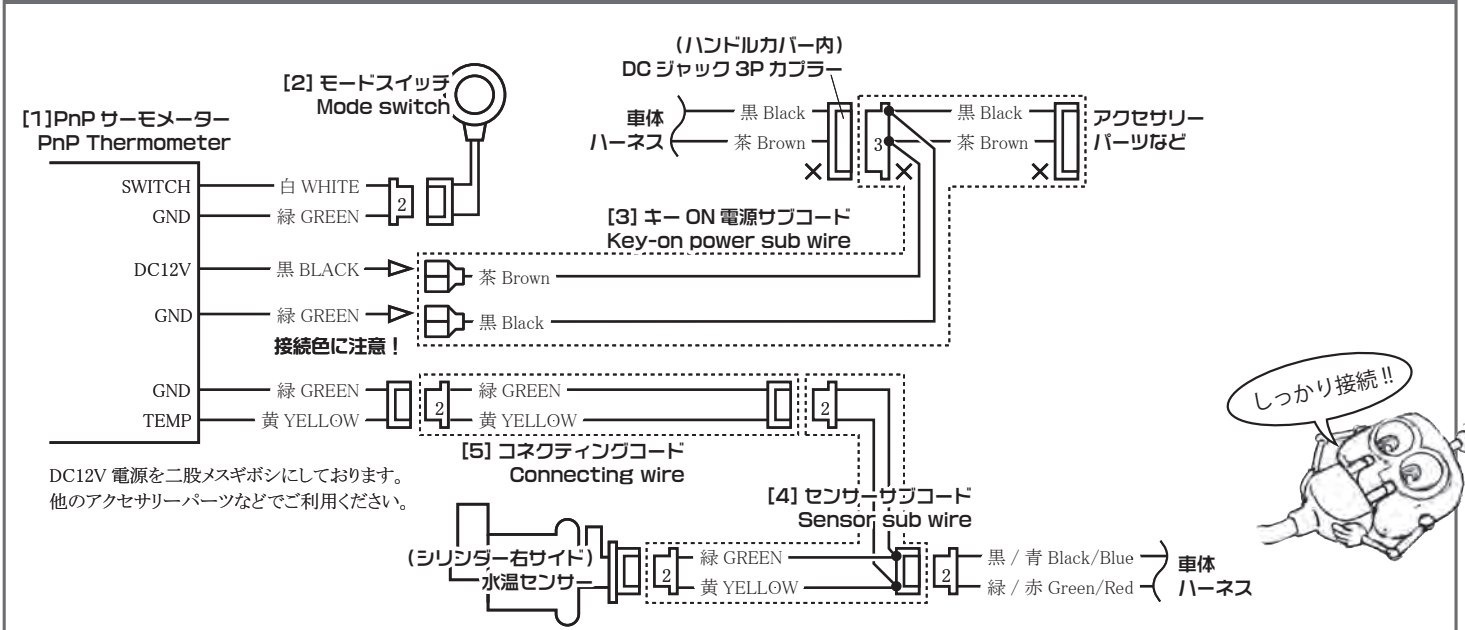
M1009

1	PnP サーモメーター PnP Thermometer	x1
2	モードスイッチ Mode switch (600mm)	x1
3	キー ON 電源サブコード Key-on power sub wire	x1
4	センサーサブコード Sensor sub wire	x1
5	コネクティングコード Connecting wire (1500mm)	x1
6	インシュロック Cable ties	x6

- [2] モードスイッチはコードの届く範囲でお好みの場所に貼り付けてください。  
 [6] 両面テープは貼り付け面に応じて重ねたり、カットして長さを調整してください。  
 [1] メーター本体は市販の強力両面テープやベルクロを使い、ハンドルカバーのお好みの場所にメーターを貼り付けるか、市販のミラー共締め型のマウントなどを利用してください。

## PnP THERMOMETER Y3 配線図 WIRING DIAGRAM

M1009



### キー ON 電源の接続 (図 1)

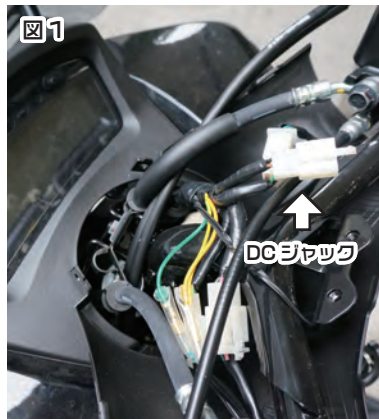
X[3] キー ON 電源サブコードを [5] センサーサブコードに接続します。  
 X[3] キー ON 電源サブコードの茶コードを [5] センサーサブコードに、  
 [3] キー ON 電源サブコードの黒コードを [1] メーターの緑コードにそれぞれ接続します。接続色にご注意ください。

### 水温センサーの分岐接続 (図 2)

- [4] センサーサブコードをシリンダーヘッド右サイドにある純正水温センサーに割り込ませます。  
 [5] コネクティングコードを [4] センサーサブコードに接続します。  
 [5] コネクティングコードをハンドルカバー内まで配線します。

#### <アドバイス>

水温センサーはシリンダーヘッド右サイドのプラグ後方に固定されている青色樹脂製の部品です。  
 スクーターはエンジンが上下に動きます。[5] コネクティングコードをフロントカウル内まで可能な限り車体ハーネス(純正水温センサーハーネスおよびメインハーネス)に沿わせることで適度の"たるみ"を持たせられます。付属の [7] インシュロックを使い、しっかり固定しながら沿わせてください。断線の原因になりますので、引っ張り気味にならないようにご注意ください。



DC ジャックから電源を取ります。



純正水温センサーから信号を取り出します。

#### 注意

- ステアリングを動かした時にコードを挟んでいないか?
- コード無理な力がかかっているか?
- コネクタと端子は確実に接続できているか?
- よく再確認してから、外装を取り付けてください。